道しるべ

第 24 号
平成 28 年 7 月

長崎大学大学院工学研究科　インフラ長寿命化センター　道守養成ユニット事務局

道守補助員コース

今年度から道守補の演習講師をお願いしている「三菱日立パワーシステムズシステム検査」の長崎事業所（深堀）で、7月12日(火)に『道守補助員コース』の講習を行いました。

そもそもの始まりは、昨年西海市で道守補助員の講習会を行った際に、三菱日立パワーシステムズシステム検査の社員さんが受講してくださり、その社員さんから「他の社員にも是非講習を受けさせたい」との提案を受け、今回の開催になりました。

講習会は、長崎事業部長の斉藤様をはじめとして30名もの社員の皆さまにご参加いただきとても真剣に受講していただきました。斉藤様からも、社員の皆さまに「是非、地域のインフラ変状を見つけたら通報しましょう」とお話しがあり頼もしく思いました。

先日、この講習会を行うにあたり実習の下見で深堀の町を歩いた際も、社員の方々が道行く人々に挨拶をされていて、とても地域に密着した企業だと感じたのですが、今回の講習会でもそれを強く感じました。

当センターも三菱日立パワーシステムズシステム検査さんも同じ長崎市にありますので、今後もお互い協力することで長崎のインフラを少しでも多く守っていければと思います。

講義風景

道守補コース

５月 12 日(木)より、上五島会場と下五島会場、２会場同時の「道守補(前期)コース」を開催しました。上五島会場は 10 名、下五島会場は９名、合計 19 名の方が講義、演習、現場実習を受講されました。皆様、お忙しい中、最後までの受講ありがとうございました。

コンクリート演習

鋼構造物演習

懇親会（昼食）

橋梁点検

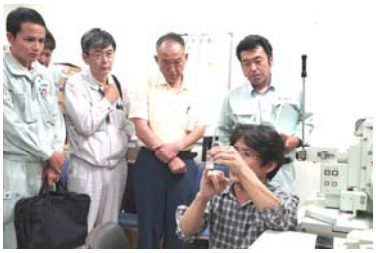
トンネル点検

集合写真

特定道守コース

６月23日(木)より、「特定道守コース（コンクリート構造、鋼構造)」各コース９回が開催され１８名が受講されています。今年度から施工の新しい講義が入り新しい先生方も増えました。講師の先生方も受講生の皆さんも、毎回、真剣な表情が伺えます。

講義の様子



鋼構造物と化学の講義

シャルピー衝撃試験

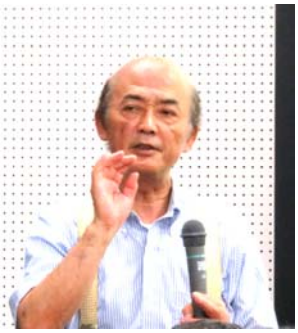
コンクリート材料実験

鋼構造材料実験

“道守”養成ユニット特別講演会

６月２３日（木）と７月１日（金）に講師の先生を２名お招きし特別講演会を開催しました。

６月２３日(木)は、長崎大学文教キャンパス 工学部 大会議室で、九州共立大学　総合研究所所長 牧角 龍憲氏より、『橋梁診断の楽しみ方（ものの見方）～コンクリート道路橋の現地診断～』についてご講演頂きました。７月１日(金)は、長崎大学文教キャンパス 総合教育研究棟 多目的ホールで、九州工業大学大学院工学研究院建設社会工学系教授　山口 栄輝氏より、『橋梁の維持管理について～橋梁の維持管理技術・既設橋梁の長寿命化・橋梁と耐久性～』についてご講演頂きました。たくさんのご参加ありがとうございました。



牧角 龍憲氏

山口栄輝氏

講演会の様子

ボランティア清掃

５月 28 日(土) 、7月 23 日(土)に、今年度１回目と２回目の長崎県道路愛護団体「道守養成ユニット長崎地区」による道路見守り活動(清掃・パトロール)が行われました。５月 28 日(土)は、道守認定者 21 名、大学関係者９名、合計 30 名が参加しました。今まで道守を支えて下さっていた森田先生が宮崎大学に異動のため、先生との最後の清掃活動になりました。道守の皆様から感謝の気持ちを込めて花束の贈呈もあり、お世話になりましたという気持ちを伝えられたのではないかと思います。曇りのち雨の予報でしたが、終わるまで何とか持ちこたえました。7月 23 日(土)は、道守認定者９名、大学関係者５名、合計 14 名が参加しました。天気が良く、とても暑い日でしたが、皆様汗をかきながらも最後まで頑張って下さいました。

いつもご協力ありがとうございます。次回は 10 月の予定です。たくさんのご参加お待ちしております！

５月 28 日　集合写真

花束贈呈

清掃の様子

ごみの分別

傘がたくさん落ちていました！

道路の異常を見つけました！

７月 23 日　集合写真

本日長崎大水害から 34 年の慰霊祭の日　参加される高橋先生から一言

清掃の様子

ちびっ子見守り隊もお父さんと一緒に頑張ってくれました！

「中核的事業について」（宮崎大学　森田千尋　教授）

インフラ長寿命化センターでは、平成 25 年度より文部科学省「成長分野等における中核的専門人材養成の戦略的推進」事業を実施しております。岐阜大学を代表校として、長岡技術科学大学、山口大学、愛媛大学と連携し、「地域ニーズに応えるインフラ再生技術者育成のためのカリキュラム設計」という事業を実施しており、平成 27 年度からは、舞鶴工業高等専門学校にも参画頂いています。岐阜大学で実施している ME（メンテナンスエキスパート）養成事業はご承知のことと思いますので、今回は、他の３大学および舞鶴高専の実施状況を報告致します。

新潟県内では、長岡技術科学大学を中心として、新潟大学、長岡高等工業専門学校、国土交通省北陸地方整備局、新潟県、新潟市、新潟県建設業協会、建設コンサルタント協会北陸支部の協力を得て、「インフラ再生技術者育成新潟県協議会」を立上げ、社会基盤施設・設備の点検等を実施できる技術者の育成を目的とし、年２回、ME 養成講座を実施しています。 秋に行う講座は、構造物一般の点検に関するプログラム（講義時間：42 時間、募集人数 40 名）、春の講座は主として防災施設・設備の点検に関するもの（講義時間：28 時間、募集人数 20 名）です。各回とも約１か月にわたり、座学と現場実習が組み込まれています。

山口大学では、地域のインフラ再生を担う中核的人材の育成を目的とし、県、市町、民間業界団体および山口大学で構成される「山口県社会基盤メンテナンス技術者育成協議会」を立上げ、道路・橋梁・トンネルの点検・診断・維持管理を担当できる技術者を育成しています。平成 27 年度は、橋梁の維持管理の実務に必要な知識や技術の習得を目指した講座（講義時間：36 時間、受講者 28 名）を座学と現場実習で実施しました。

愛媛大学では、愛媛県、松山市など 33 関連団体による「愛媛社会基盤メンテナンス推進協議会」を立上げ、あらゆる社会基盤の整備、既存社会基盤の維持管理・補修の計画・設計実施技術を習得し、地域の活性化に貢献できる人材を育成しています。コアカリキュラムとして全体として知るべき内容と、ローカルカリキュラムとして愛媛を含め四国の様々な災害に関する諸問題を取り扱えるよう科目構成されており、座学（講義）⇒演習⇒フィールドワークを基本とした講座（講義時間：84 時間、募集人数 30 名）を実施しています。

舞鶴高専では、社会基盤メンテナンス教育センターを設立し、高等専門学校生、工業高校生、地方自治体職員、民間企業技術者等を対象に、メンテナンスに関する実践的な教育を行う講習会を実施しています。２日間の講習会（講義時間：10 時間）の受講人数は通常８名（最大１０名）としており、少人数で密度の濃い学習ができる環境を整えています。平成 27 年度は、行政技術職員対象と民間企業技術者対象にそれぞれ 9 回開催しており、また、事前の e ラーニング受講を課した新カリキュラムを試行していました。写真は、玉田先生の熱心な講義風景と、舞鶴高専にある演習施設です。

講習会風景

舞鶴高専の演習施設

このように、全国各地でインフラ再生技術者育成プログラムが実施され、長崎大学においても九州各地に展開して行こうと計画しています。文部科学省においても、平成 29 年度まで予算を確保するように努力されているようですので、益々、この事業が拡大されていくことが期待されます。

スタッフからの挨拶

５月までお世話になりました森田先生、３月までお世話になりました林山さん、新しくセンターのスタッフになった吉田さんに一言コメントを頂いています。

【森田先生から一言】

皆様には５月末の清掃ボランティア活動の時に、写真の花束を頂きまして、どうもありがとうございました。

宮崎に来て、２ ヶ月が経とうとしています。まだまだ、順調とは言えませんが、ぼちぼち宮崎の生活にも慣れて来ました。宮崎で「長崎では道守をやっていました。」と挨拶すると、ほとんどの方は、素晴らしい活動だと褒めていただけますので、宮崎でも「道守」はかなり浸透しているようです。是非、皆様方のお力で、「道守」をより発展させて下さい。

宮崎でも「道守」支店の活動を始めて行きたいと考えております。その際は皆様方先輩認定者にお世話になるかと思いますので、宜しくお願い致します。

【新しくセンターのスタッフになった
吉田裕子さんから一言】

初めまして。今年の４月よりセンターに勤務している吉田です。

まさか古巣(松田研究室でした)に帰ってくるとは思ってもいなかったのですが、縁あって、こちらで再びお世話になることになりました。

道守講座では、講義準備や演習を担当させていただいております。追われるように３カ月が経ち、前期の道守補講座を無事終え、ほっとしております。十何年ぶりに「コンクリート構造」「鋼構造」など、懐かしい半面、記憶を思い起こすのに苦労しております…。

行き届かない面が多々あると思いますが、道守の皆さんのご協力・ご指導を得て、実り多き養成講座となるよう、努力していきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

【林山さんから一言】

３月まで勤務しておりました林山です。夫の仕事の都合で神戸に引っ越すことになったことと第３子出産のために退職いたしました。皆様には在職中大変お世話になりました。

現在、神戸市の垂水区という所に住んでいます。明石海峡大橋の麓にある大きな住宅街といった印象の町です。お陰様で６月１３日に無事に出産しました。（女の子：愛輝(あかり)ちゃん）

やんちゃ盛りの長男・次男と共に家族５人賑やかで慌ただしい毎日を送っております。

数年後長崎へ戻ることになると思いますが、見かけたら是非お声掛けください。（またまたセンターで働いているかも？笑）

編集後記

こんにちは。道しるべの編集を担当しました、インフラ長寿命化センターの大野です。
前号からセンターの先生方に記事を書いていただいていますが、第２号目は森田先生にお願いしました。

編集後記には私が旅行先で見かけた７月の熊本の写真を載せています。山肌が所々見えている阿蘇の山の風景や、土砂崩れで今にも傾き落ちそうな建物、阿蘇神社もとても大きな被害を受けていました。テレビで映し出されていた風景を実際自分の目で見ると、被害の大きさを改めて感じました。今後の復興に少しでも貢献できるように、また出掛けたいと思います。

最後にお知らせですが、「成長分野等における中核的専門人材養成等の戦略的推進」事業が平成 29 年度まで採択されました。これからも今まで通り、道守をよろしくお願いいたします。

今後も皆様からのご意見や活動、報告したい事など、掲載していきたいと考えておりますので、何か情報等ございましたらお気軽にご連絡下さいませ。皆様からのたくさんの原稿をお待ちしております。

これからも暑い日が続きそうなので水分補給をしっかりして元気に夏を乗り越えましょう。

（大野朝美）

【絵はがき】
道守認定者の郡家さんが趣味で水彩画を描いていらっしゃいます。はがきにしたものをインフラにプレゼントして下さいました。とても綺麗なので道しるべに掲載させて頂きました。

【焼き芋】
インフラでは冬から焼き芋にはまっています。きっかけは、小島さんが焼いてくれたサツマイモがとても美味しかった事でした。焼き方はこちら♪
↓↓↓
①サツマイモを洗う。
濡れたまま表面に塩少々を擦り込む。
②濡れたキッチンペーパーを巻く。
③アルミホイルで包む。
④オーブントースターで１時間焼く。
※竹串がスッと刺されば出来上がりです♪
薄い綺麗な皮だとそのまま食べてもおいしいです！

熊本(阿蘇)の様子　2016.7.19 撮影

阿蘇　国道265号線

阿蘇　県道299号線

阿蘇神社

割れた道路

問合わせ先

発行　2016.7.29

長崎大学大学院工学研究科　インフラ長寿命化センター　道守養成ユニット事務局
〒852-8521　長崎市文教町１番14号　TEL　095-819-2880　FAX 095-819-2879
Mail: michimori@ml.nagasaki-u.ac.jp